

1. 決勝レーススタート前の給油について

決勝レーススタート進行前のフリー走行終了後は、自ピット前にて給油が可能です。**スタート前チェック終了後のピット前車両保管中とサイティングラップ終了後グリッド上では給油ができません。**

2. 決勝レースのスタートについて

- ① 決勝レースのスタート方式は、スタaggerスタート併用のル・マン式です。
- ② サイティングラップ、ウォームアップラップへの出走は義務です。未出走のチームは罰則が科せられます。

3. スタート時の注意

- ① スタート時のカウントダウンに合わせてアナウンサーのコールが行われますが、正式なスタート合図は各グループのグリッド先頭の日章旗による合図となります。
- ② ウォームアップラップから戻ってきて、エンジンを停止する義務はありません。
- ③ スタート1分前の時点で、エンジンが掛かっていない場合は、速やかにピットに戻ってください。
- ④ スタート時、サインエリア(プラットホーム)は使用禁止です。全車スタートし追走のマーシャルカーがホームストレートを通過した後、サインエリアは使用可能となります。

4. 走行時の注意

① ビブの着用

速度の遅い車両・走行に自信のないライダーは蛍光黄色ビブを着用しています。接触等が無いように注意をお願いします。

② 救済措置

転倒・マシントラブルにより車両が停止した場合、救済措置を行う場合がありますが、次のように対応します。

- 1) オフィシャルによるグラベルからの脱出、押し掛けの援助。： 罰則は科しません。
- 2) レッカー車での回収の救済。： 罰則は科しません。

→ 回収車両は車検場横に運びます。

③ マーシャルバイク

随時マーシャルバイクが、走行中に介入します。場合によってはラインに交錯する可能性もありますので、ご注意ください。

5. フルコースコーション

- ① フルコースコーション中のピットインは可能ですが、ピットアウトはピットレーン出口の信号機に従って下さい。
- ② 黄旗+SCボードが提示された時から、全車追い越し禁止です。また、走行の際は、必ず1列縦隊で走行して下さい。車間距離は、5車身以内に保つようにして下さい。
- ③ 前走者に追突しないように注意して走行してください。
- ④ フルコースコーション解除時の再スタートにおいて、各ライダーはコントロールラインを通過するまでは追い越し禁止です。
コントロールライン通過前に追い越しをすると、再スタート違反となり罰則が科せられます。

6. 給油方法

- ① 燃料補給時は必ずライダーを交替しなければなりません。
- ② 携行缶のエア抜き、注ぎ口からのガソリンの吹き返しに注意し、燃料補給に携わるピットクルー全員は長袖・長ズボンを着用すること。顔面保護のため、ゴーグルあるいはシールド付きヘルメットの着用を強く推奨します。
- ③ 決勝の給油は、7時間決勝レースに参加するチームは、決勝前ブリーフィング終了後に主催者より**貸与される5リットル携行缶のみ給油装置として使用できます。**
- ④ 燃料補給時は燃料補給以外の全ての作業は禁止されます。
- ⑤ 携行缶に装着するノズル部分にまでガソリンを補充することはできません。
(ノズル内に油面が見えてはならない)。
- ⑥ 燃料補給時は、スタンドにより完全に支持され、**エンジンは停止、ライダーは降車された状況下で行ってください。**
- ⑦ 必ず作業エリアにて、燃料給油を行ない、ピット要員1名は必ず消火器を持って待機してください。
- ⑧ **ライダー交替を含む燃料補給またはライダー交替(3時間のみ)**を伴うピット作業を行う場合、ピット停止時間が管理されます。

7 時間決勝レース

ピット滞在最低時間	
4分間	WT・JP
3分間	NST-R25・NST-ZX・WS・NST-CBR
2分間	NST-G310R・AT・AS・NST-Ninja

3 時間決勝レース

ピット滞在最低時間	
5分間	リベンジ
4分間	WT・JP
3分間	NST-R25・NST-Ninja・NST-ZX・NST-CBR
2分間	NST-G310R・WS・AT・AS

滞在管理区間



7. ライダー交替

- ① 最低3人以上のライダーが必ず1度は走行してください。1名のライダーの連続走行時間は60分間以内です。(7時間のみ)
- ② 再度走行する場合は、前回の走行が終了してから最低でも30分間の休憩を必要とします。(7時間のみ)
- ③ 国際ライダーの走行は3回までです。(7時間のみ、国際ライダーの登録人数にかかわらず)
- ④ ライダー交代をする際にはエンジンを停止してください。
- ⑤ ライダー交代(ピットイン作業)時は、補給を監査する蛍光ベストを着けているオフィシャルヘライダー交代申告書を提出してください。

8. ピット作業について

- ①レース中のピット作業においては、エアツール(エアガン除く)、電動工具(扇風機を含む)の使用は禁止です。
※ライダー・ピットクルーへの扇風機の使用は認めます。
- ②ピットレーンで作業を行えるのは正式に登録されたライダー／ピットクルーのみです。
- ③決勝中(スタート前チェック終了後から)にピットガレージ内へ車両を入れた時点でリタイヤとみなします。
- ④走行しているライダーとサインエリア及びピットとの間での無線機の使用は禁止です。
※ただし、競技監督が認めた場合は、電動 / エア工具(エンジン関連の修理に限定される)の使用、およびピットボックス内での作業が認められる場合があります。
- ⑤タイヤウォーマーを使用することが可能です。ただし、使用に関してはピット作業エリアならびにピットボックス内に限定されます。それ以外の場所(グリッド上やピット補助レーン、走行レーンなど)で使用することはできません。

9. レース終了

- ①決勝レースは所定のレース時間が経過した時点、あるいはスタート後公式通知にて公示される『決勝レース 予定時刻』の時点でコース走行中又は、ピットロード上の先頭車両に対してチェッカーフラッグが振られます。
順位はチェッカーを受けた車両(ピットレーンで受けた車両も含む)の内、周回数の多い順に決定されます。
- ②チェッカーを受けた車両の先頭へ4コーナー先右からマーシャルカーがコースインし、車両を先導しコース1周します。
- ③車両保管場所
3時間: パークフェルメ 7時間: 全車ホームストレート上 となります。
※メカニックにスタンドを持ってくるようあらかじめ指示願います。
- ④表彰式
3時間: 1～3番ピット
7時間: ホームストレートシグナルブリッジ下 で行います。
表彰対象のゼッケンをお呼びしますので、該当チームのライダーのみ、表彰台へお越しください。
ベストデザイン賞の車両のみ表彰台で車両と共に記念撮影します。

以上

予選に向けたブリーフィング資料は別となりますのでご注意ください。